

「ふんやんの森」にも
本格的な冬が到来

飯南町に本格的な冬がやってきた1月中旬。晴れた日に「森のホテルもりのす」の白銀のキャンパスに、足跡で文字を書いてみました。

長靴だとすっぽりはまっつて、身動きが取れなくなる場所でも、難なく歩いてしまう道具が「スノーシュー」です。スノーシューは、



日本で言うところの「かんじき」で、雪面への接地面を増やすことで浮力を増やし、雪に沈むのを防いでくれます。
冬季の森林セラピーでは、スノーシューを使った散策がメインで、未踏の白銀世界を歩くのはとても清々しいです。ほかに、動物の足跡(ニマルトラック)を見られたり、いつもより目線が高くなることで、春を待つ新芽や蕾を間近で観察できたりするのも醍醐味です。



「ゆめタウン出雲」に階段広告

昨年12月末から、ゆめタウン出雲の2階と3階をつなぐ階段に、森林セラピーの広告を出しています。皆さんに少しでも飯南町の自然の豊かさが伝わると嬉しいです。年間を通して見られるので、お立ち寄りの際は見てみてください。



歴史・文化を感じるまちへ飯南町文化協会

飯南町文化協会に加盟している団体の活動を紹介します。

今年で16年目を迎える飯南町文化協会。これまで「飯南町文化祭」をはじめ各団体の作品展示会、舞台発表、講演会など、さまざまな活動を通して文化の振興を進めてきました。このコーナーでは、協会に加盟している21団体の活動を毎月紹介していきますが、今月は団体名と主な活動内容を紹介します。

- ・大正琴教室ふきのとう：大正琴
- ・キュージーン：合唱
- ・飯南プラススウィング：吹奏楽
- ・音楽サークル南の会：音楽
- ・バイプレイヤーズ：バンド
- ・ダルマーズ：音楽
- ・赤来カラオケ同好会：カラオケ
- ・茶道教室：茶道
- ・飯原書道会：書道
- ・赤名書道クラブ：書道
- ・清吟堂吟友会飯原支部：詩吟
- ・清吟堂吟友会琴引第2支部：詩吟
- ・清吟堂吟友会琴引教室：詩吟
- ・琴華俳句会：俳句
- ・赤名短歌会：短歌
- ・飯原短歌会：短歌
- ・長太郎活動写真弁士：活弁



吉岡長太郎記念室の作品展示(第4回文化祭)



キュージーンの合唱(第8回文化祭)

- ・フオトクラブ水柱：写真
- ・秀峰写真クラブ：写真
- ・島根天文協会飯南支部：天体観測
- ・ISS(飯南ステーションサポーター)
- ・ステージ音響

短歌

飯原公民館短歌教室 一月詠草

病院と仲良く生きしこの一年御礼を込めて佛壇磨く
安部 徳則

久々にコロナ下火のすきを縫い雪の居酒屋夜は更けゆく
石川 隆

支え合い共に歩んだ六十余年言える言葉は口へありがとつ
岡田 繁富

今日ありて明日なきものと思つまで刹那に生きよと寂聴尼の声
景山サチ子

白寿まで願いをこめて柏手を響き渡るはきたはしの前
景山 稔

また一戸昭和の名残りの取り壊し村の鍛冶屋や昔となりし
景山 牧栄

帰り来しひと月振りの我家なりほつと安らへんこが一番
片岡 千鳥

粉をふきし一連の柿指先でつまんで外し渋茶を淹れる
塩田美代子

恙なく迎えし今日の誕生日夕餉のひと品好物を添え
千葉トミエ

抜かれたるままをそのまま葱坊主湧沓と冬の夕昏れは来る
藤原 正

年の瀬の車はしらす目のまえにせず夕陽がゆつたり燃ゆる
本間 啓美

早朝の国道までの積雪に雨ぐつ埋まり少しよろける
三上 朋子

スマホより曾孫元気な声流るコロナ禍によるかなわぬ帰郷
山本 正敏

雪の上にはぼたりと夜が落ちてきて白き妖精はほろ舞へる
鳥田 勝信

今日の人権標語

「家族でつくる人権標語」優秀作品から

カッコイイ
やりかえさない
そのせい

赤名小5年 三上 麗さん
家族名 三上 恭子さん

標語に込められた思いを町民みんな
で意識し、差別や偏見のない明るい
まちづくりをめざしましょう。

やすらひかに

1月届出分

お名前 親族 地区
高橋八重子様(87)谷口忠(上区)
田村サツエ様(82)謙 二(上米島)

今日の表紙

「美味しませね認証」を取得して、
笑みを浮かべる井上さん夫婦。獅
子地区で、トマトとパプリカを作っ
ています。

就農前には、町内の農家や農林
大学校で研修。農大で出会った
アーティストの「kenさん」が、
壁のイラストを描いてくれました。
よく見ると、「Y.f.farm」の文
字。「Y」は、頼重さんと優さんの
イニシャルです。(P2、3に関連
記事)

